LBD-PMJ6U3V_SG1 V01

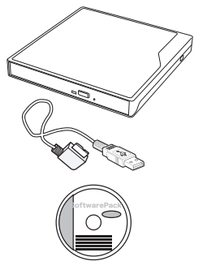
Logitec ポータブル ブルーレイ ユニット LBD-PMJ6U3V シリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックの USB3.0 ポータブル BD ドライブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。別紙の「サポート / 修理受付窓口、保証規定のご案内」、弊社ホームページに掲載されているオンラインマニュアルと併せて事前によくお読みください。

パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。



- ☐ ブルーレイドライブ本体
- ☐ USB3.0 ケーブル（約 30cm）
- ☐ Software Pack CD-ROM
- ☑ セットアップガイド（本書）
- ☐ はじめにお読みください（保証書）

※ Software Pack CD-ROM には、本製品を使用して 再生・編集・保存を行うためのソフトウェアが含まれています。
※ 製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。
※パソコンの USB ポートの電力供給が不足している場合は、別売り AC アダプター「LA-10W5S-08」をご購入ください。

ハードウェア仕様

インターフェース			USB3.0 Super Speed
最大データ転送速度			5Gbps（USB3.0 接続 / 理論値）
対応メディア			BD/DVD/CD
環境条件	動作時	温度	10℃～35℃
		相対湿度	20%～80%（但し、結露なき事）
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対湿度	10%～90%（但し、結露なき事）
イジェクトボタン			あり
アクセス LED			あり
設置方向			水平
外形寸法			136x 142x 19mm（本体のみ、突起部を除く）
質量			300g（本体のみ）
ディスクローディング方式			トレー方式
CPRM			対応※

※ CPRM 技術で保護されたディスクの再生はできません。

最大書き込み / 読み込み速度

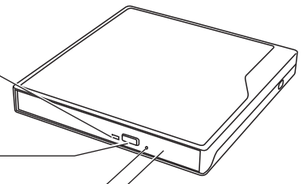
※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
※ 8cm ディスクでも使用可能です。
※ 記載速度は USB3.0 に接続した場合です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
BD-R XL 3 層 / 4 層	4 倍速	4 倍速
BD-RE XL 3 層	2 倍速	4 倍速
BD-R DL 2 層	6 倍速	6 倍速
BD-RE DL 2 層	2 倍速	6 倍速
BD-R 1 層	6 倍速	6 倍速
BD-RE 1 層	2 倍速	6 倍速
BD-R LtH	6 倍速	6 倍速
BD-ROM	-	6 倍速
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R / DVD+RW	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	6 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。

各部の名称とはたらき

前面部



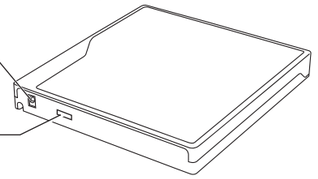
アクセス表示ランプ
本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

イジェクトボタン
トレイの取り外しにしようします。
※Mac へ接続時は、Mac OS の仕様により利用できません。

トレイ
ディスクをセットする部分です。

強制イジェクトホール
「強制イジェクトホールを使用した取り外しについて」をご参照ください。

背面部



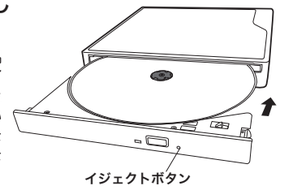
電源コネクタ
USB ケーブルの供給電力だけで動作しない場合は別売りの AC アダプタのプラグを接続します。

マイクロ USB 3.0 コネクタ
付属の USB ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。

本製品の取り扱いについて

■ディスクのセットと取り出し

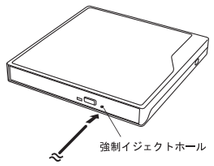
ディスクをセットするときは本製品の電源が ON になっている状態でイジェクトボタンを押しトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。



※8cm ディスクも同じ方法でセットと取り外しが可能です。
※ディスクを取り出す際は、本製品にアクセスしていないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品を取り外してください。(パソコン側の操作は必要ありません。)
Mac OS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。
※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。
※その他、ディスクの取り扱い上の注意は別紙「サポート / 修理受付窓口、保証規定のご案内」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しに付いて

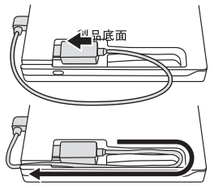
何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。



排出方法
本製品から USB ケーブル、AC アダプタ（接続している場合）を取り外し、**本製品が通電していない事を確認し**、強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を挿し込みます。
強く押すとトレイが排出されますのでメディアを取り出し、トレイを再び閉じます。
※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。

■USB ケーブルの収納方法

付属の USB ケーブルは製品底面の収納部に、右図の様に収納してご使用ください。
かさばらず便利にお持ち運びいただけます。



■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。
また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

※ 本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。

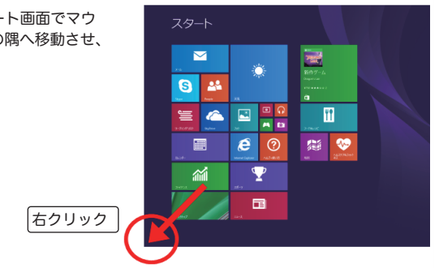
準備編

手順 1 パソコンに接続する

Windows 8.1, 8 の場合

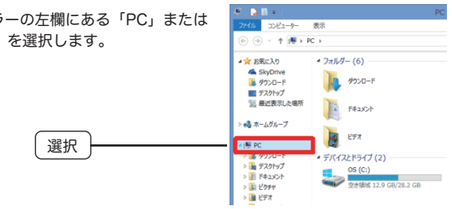
① 本製品はまだ**接続しない**でください。

② Windows のスタート画面でマウスカーソルを左下の隅へ移動させ、右クリックします。

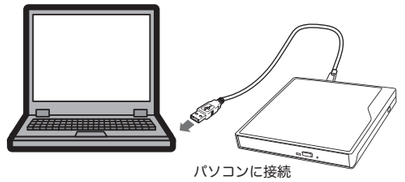


③ 開いたメニューより、「エクスプローラー」を選択します。

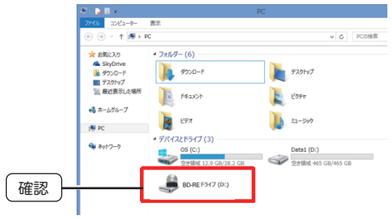
④ エクスプローラーの左欄にある「PC」または「コンピュータ」を選択します。



⑤ 付属の USB3.0 ケーブルで本製品とご使用のパソコンに接続します。



⑥ 本製品が自動的に認識され「デバイスとドライブ」欄に本製品のアイコンが「BD-RE」ドライブとして追加されます。

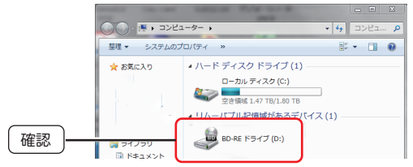


Windows 7,Vista, XP の場合

① コンピュータ (マイコンピュータ) を開きます。

② 本製品を接続します。

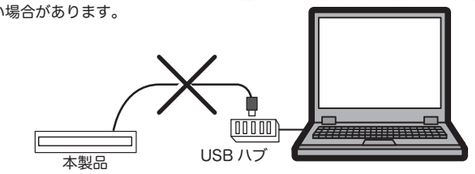
③ コンピュータ (マイコンピュータ) に本製品のアイコンが「BD-RE」ドライブとして追加されます。



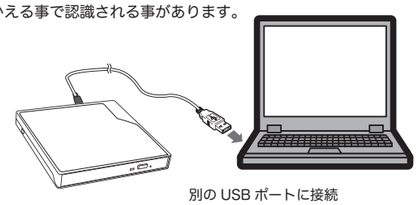
! パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。
本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。

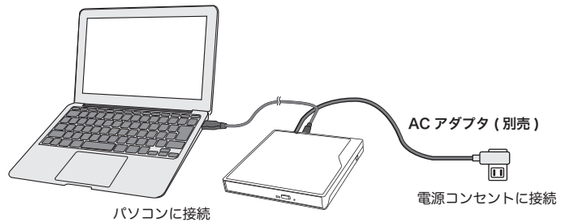


○接続先の USB ポートを変えてお試しください
ご使用のパソコンの USB ポート給電能力が不足している場合、接続先のポートをかえる事で認識される事があります。



! AC アダプタ (別売) について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。



製品名： 「LA-10W5S-08」

別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。

http://www.pro.logitec.co.jp

付属ソフトウェアについて

本製品には、BD/DVD の再生、データライティング、自作 BD/DVD の作成ができるソフトウェアを付属しています。なお、ソフトウェアの詳しい説明は付属ソフトウェアのオンラインマニュアルをご参照ください。

TotalMedia Extreme ™3

※TotalMedia Extreme 3 に含まれるソフトウェアの概要については、裏面の「参考情報」をご参照ください。

動作環境 ※BD3D、BD、DVD の再生にはパソコンをインターネットに接続する必要があります。

■BD/DVD 再生、書き込みの場合 (※1)
●Windows 8、8.1(64/32bit) / Windows 7 (64/32bit)/ Vista (64/32bit)
XP(32bit SP3 以降)
●CPU ：Intel Core 2 Duo E4600 2.40GHz 以上
AMD Athlon 64x2 4800+ 2.4GHz 以上
メモリ：2GB 以上
VGA ：NVDIA Geforce8600 GT 以上 /AMD ATI Radeon HD3600 以上
Intel G45 Express Chipset 以上
ハードディスク空き容量 ：30GB 以上
解像度：1280 x 1024 以上

■BD3D 再生の場合 (※1、※2)
●Windows 8、8.1(64/32bit) / Windows 7 (64/32bit)/ Vista (64/32bit)
●CPU ：Intel Core 2 Duo E4600 2.40GHz 以上
AMD Athlon 64x2 4800+ 2.4GHz 以上
メモリ：2GB 以上
VGA ：NVDIA nVIdia GT 21x series 以上 / AMD ATI Radeon HD5000 以上
Intel G45 Express Chipset 以上
ハードディスク空き容量 ：30GB 以上
解像度：1680 x 1080 以上
※1 デスクトップパソコン、またはノートパソコンの外部出力の場合、HDCP 対応の出力端子及びモニタが必要です。
※2 3D モニター、3D 専用メガネが必要です。

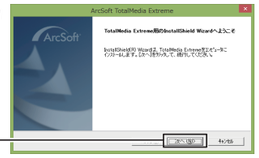
最新の情報は下記 Web ページからご確認いただけます。
http://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?category=&page=1&id=4705

裏面もお読みください

手順 2　TotalMediaExtreme ™3 をインストールする

① 付属のソフトウェアパック CD-ROM を本製品にセットします。

② インストールウィザードが自動的に起動します。画面の指示に従いインストールを行ってください。



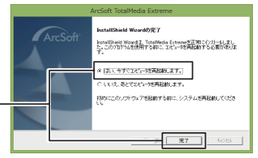
※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」ををクリックしてください。

インストールウィザードが自動的に起動しない場合

①「コンピュータ」を開き、「SOFTWARE PACK」のアイコンをクリックしてください。

② インストールウィザードが起動します。画面の指示に従いインストールを行ってください。
※ インストールウィザードが起動しない場合は CD-ROM を開き、「Setup.exe」を実行してください。

③ インストールが完了すると再起動を促すメッセージが表示されます。
「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、「完了」をクリックしてください。



④ コンピュータが再起動するとデスクトップに「Total Media Extrem 3 」のショートカットが作成されます。

参考情報

TotalMedia Extreme ™3 には以下のソフトが含まれています。

TotalMedia Theatre ™6 BD

DVD の再生から BD3D の再生までできる高機能なプレーヤーソフトです。
再生には、パソコンをインターネットに接続する必要があります。

TotalMedia Theatre ™6(TMT6) は以下の最新技術に対応しています。ご利用環境が整えば、それぞれの用途でのご利用も可能です。

■4K ビデオソース対応
4K(3840 x 2160) 出力と表示に対応した環境でご利用の場合、各種 4K ソースを再生する事ができます。

■Miracast 対応
Intel Haswell / Ivybridge 採用 Windows8.1 であれば、Miracast レシーバーを利用して大画面テレビへ、TMT6 の映像をワイヤレスで送信可能です。操作方法は、パソコン及び Miravcast レシーバのマニュアルを参照してください。

TotalMedia Backup & Record ™3 BD

大容量 BDXL の書き込みから音楽 CD の作成まで可能なライティングソフトです。

ShowBiz ™5 BD

カメラからキャプチャした動画をトランジションなどを加えて動画編集が可能な編集ソフトです。

■ソフトウェア使用上の注意

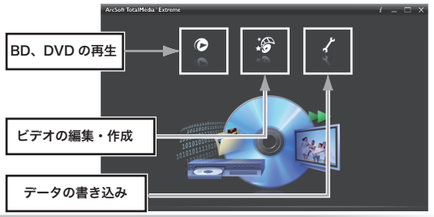
- 市販されている DVD/ ブルーレイのビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- 市販の BD プレーヤーの中には BD/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW の各ディスクに対応していないものもあります。ご使用の DVD プレーヤーで本製品にて作成した DVD ビデオが再生可能かどうかは、BD プレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
- DVD/ ブルーレイディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスクが移転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になることがあります。

ソフトウェア活用編

ソフトウェアを起動する

① インストールの際に作成された「Total Media Extreame 3」のアイコンをダブルクリックします。

②「Total Media Extreame 3」のメイン画面が表示されます。ソフトウェアに関する全ての操作はここから始めます。

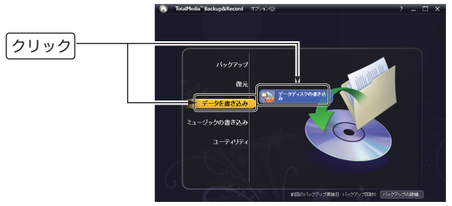


その 1　データの書き込みを行う

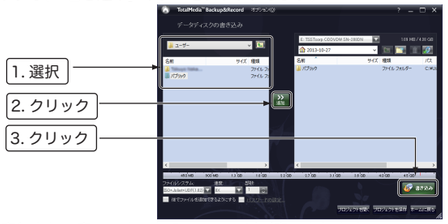
ディスクへの書き込み中にパソコンの画面を閉じるとスタンバイになる設定がされている場合、書き込みに失敗します。書き込みを行う際は必ずスタンバイにならないよう省電力モードを解除しておく等の設定をしておいてください。

① メイン画面左の「ユーティリティ」アイコンをクリックして「TotalMadia Backup & Record」を起動します。

②「TotalMadia Backup & Record」のメイン画面から「データを書き込み」を選択し、データディスクの書き込みをクリックします。



③ ディスクを本製品にセットし書き込みたいデータを左側で選択し、「追加」ボタンをクリックし、「書き込み」ボタンをクリックします。

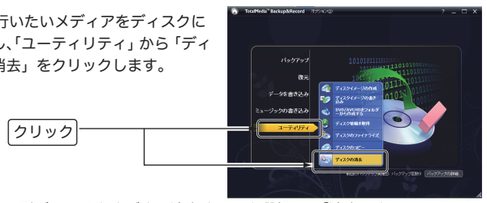


④ 書き込みが実行され、完了しましたのメッセージが表示されます。
「OK」をクリックします。

その 2　ディスクのデータを消去する

ディスクの消去はメディアが複数書き込みに対応している RW,RAM メディアでのみ可能です。BD-R、DVD-R、DCD-ROM や CD-R や CD-ROM のデータは消去できません。

① 消去を行いたいメディアをディスクにセットし、「ユーティリティ」から「ディスクの消去」をクリックします。



②「書き換え型ディスクをすばやく消去する」を選択し、「消去」をクリックしてください。

その 3　BD、DVD を再生する

① メイン画面右の「プレーヤー」を選択し、「ブルーレイ DVD/VCD ムービーの視聴」を選択します。

②「プレイ」ボタンをクリックすると本製品にセットされた DVD が再生されます。

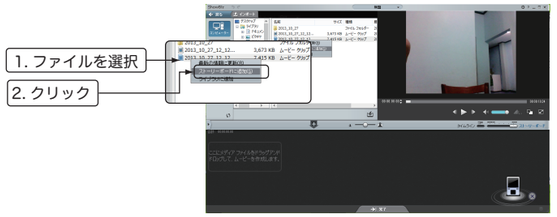
その 4　BD、DVD ムービーを作ってみる

本製品に付属の BD､DVD 編集･作成ソフト「ShowBiz5」は分かりやすいユーザーインターフェースでお手軽に BD、DVD ムービーの作成ができます。

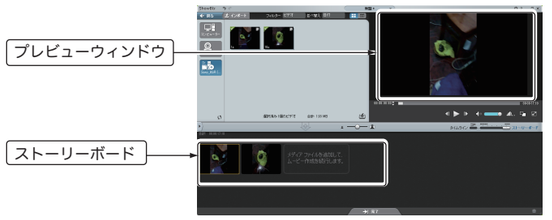
① メイン画面から「編集」を選択し、「ビデオの編集」を選択します。

② ShowBiz5 が起動します。初期画面でビデオと写真の両方を選択すると ShowBiz にデフォルトで用意されている素材が表示されます。
ビデオや写真、音楽をインポートするには「インポート」アイコンをクリックします。

③ ファイルを選択した後、右クリックして「ストーリーボードに追加」をクリックします。

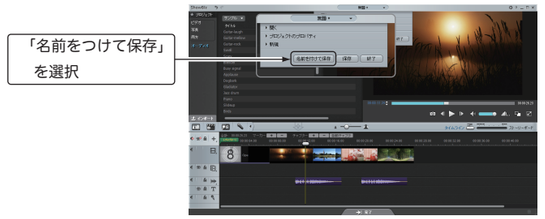


④ストーリーボード上にメディアが追加されます。追加した内容はプレビューウィンドウ内で確認する事ができます。



※ストーリーボード・タイムラインいずれの表示方法でも、オーディオやビデオ、トランジションやタイトルクリップの追加などお好みの編集を加える事ができます。詳細な設定に付いてはオンラインマニュアルまたはヘルプファイルをご参照ください。

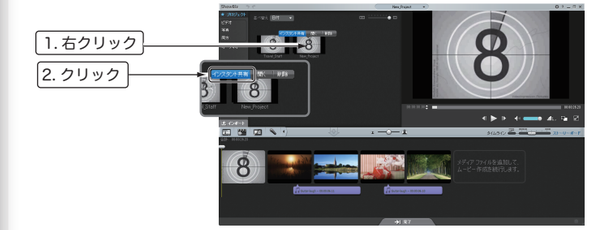
⑤編集後、プロジェクトを保存しメディアに書き込みができるようにします。
保存したプロジェクトはいつでも編集可能です。



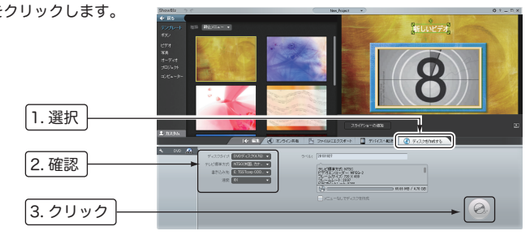
その 5　BD、DVD ムービを書き込む

あらかじめ本製品に書き込み可能なメディアをセットしておきます。

① プロジェクトを右クリックし、「インスタント共有」をクリックします。



②「ディスクを作成する」タブを選択し、ディスクタイプを選択し、テレビ標準方式が「NTSC」、書き込み先に本製品が指定されている事を確認し、「書き込み」ボタンをクリックします。



③ディスクの書き込みウィンドウが表示された場合は、「CD/DVD プレイヤーで使用する」を選択し、「次へ」をクリックします。

④書き込みが実行され､完了すると「ディスクの作成が完了しました」と表示されます。
「OK」をクリックしてください。
作成されたディスクは、DVD プレーヤー等で再生が可能です。

サポートサイトについて

弊社ホームページでも付属ソフトウェアの使用方法をご紹介しています。パソコンからは「えれさぽ」を入力し、検索してください。
また、スマホ・タブレットからは下の QR コードから最新のサポート情報がご確認いただけます。

あなたのスマートフォンから各種設定方法がわかる!!

ポータブルブルーレイ ユニットセットアップガイド
LBD-PMJ6U3V_SG1 V01
2014年 6月 初版　ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2014 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.